

日本ソーシャルデータサイエンス学会

第二回シンポジウム

ビッグデータ、オープンデータなどの活用が、近年社会の発展に寄与し始めております。本学会は、大量データの数理的解析に関する学術研究および技術の開発を促進し、社会の発展に寄与することを目的としております。

2014年第一回シンポジウムを開催し、いくつかの経過を得ましたところですが、このたび鹿児島大学において第二回シンポジウムを開催いたします。ソーシャルデータの活用は、地域創生のキーワードになろうとしており、今回のシンポジウムにおおいに期待されるでしょう。

<<期日>>

2016年3月5日(土)13時~3月6日(日)15時 受付開始3/5日12時半

<<会場>>

鹿児島大学郡元キャンパス 稲盛会館

<<テーマ>>

「地域創生とビッグデータ」

【基調講演】 3/5 13:05 三浦 聡(経済産業省)
「キャッシュレス決済とビッグデータ活用について」

【基調講演】 3/6 14:10 成尾 雅貴
(熊本県商工労働部くまもとブランド推進課)
「100年後も愛されるキャラクターを目指して」

【特別講演】 3/5 16:00 井村 隆介(鹿児島大学)
「火山噴火とその防災」

【特別講演】 3/6 10:05 若林 毅(富士通株式会社)
「ICT活用による地域イノベーション」

*プログラムは別紙をご覧ください

主催:日本ソーシャルデータサイエンス学会

協賛:日本経営工学会、スケジュール学会、データサイエンティスト協会、

日本オペレーションズ・リサーチ学会、経営情報学会、経営科学系研究部連合協議会

後援:鹿児島県、鹿児島市、(一社)鹿児島県情報サービス産業協会、

鹿児島大学学術情報基盤センター、NPO法人鹿児島インフार्メーション

日本ソーシャルデータサイエンス学会

〒432-8003 浜松市中区和地山3-1-7 株式会社ITSC内

TEL:053-401-8226 FAX:053-401-8227

E-mail: jsdss@jsdss.org URL:http://www.jsdss.org

参加無料